

# Activity report MTG

DNGL 在学生 3 名による海外での災害支援活動，ならびにゲストスピーカーによるスラヴェシ島地震津波の支援活動についてご報告いただきます。

日 時：平成 30 年 11 月 8 日（木）18:00～19:00

場 所：兵庫県立大学地域ケア開発研究所

<http://www.u-hyogo.ac.jp/careken/map/>

## アジアにおける大規模地震災害と災害看護活動

～インドネシア スラヴェシ島・ロンボク島, 中国四川大地震の今～

### Program

1	<b>インドネシア・スラヴェシ島地震・津波：被災地および国際支援の状況</b> 高田洋介（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療マネジメント講座 助教）
2	<b>インドネシア・ロンボク島地震：被災者のメンタルヘルス支援</b> エニ・ヌライニ・アグスティニ（兵庫県立大学大学院看護学研究科共同災害看護学専攻 3 年）
3	<b>中国・四川大地震：10 年後の被災地・被災者の状況</b> 陶冶，胡沁（兵庫県立大学大学院看護学研究科共同災害看護学専攻 2 年）



兵庫県立大学大学院看護学研究科  
University of Hyogo, Graduate School of Nursing Art & Science

共催：

平成 30 年度科学研究費補助金（基盤研究 B）研究課題名『災害リスク管理における人々の生活と健康に関するアウトカム指標の開発』  
（課題番号 17H04434） 研究代表者 増野園恵